第4回 新陰流流祖祭

“剣聖”上泉信綱の功績を称えるとともに、信綱公ゆかりの寺社や城跡等の史跡が残存し、歴史情緒が薫る上泉町及び桂萱地区を、「新陰流の聖地・剣聖の里」として全国へ発信するため、「新陰流流祖祭」を4年ぶりに開催します。

入場無料

プログラム参加には事前申込が必要です（裏面参照）

前橋市HP

令和5年11月11日（土）

上泉町自治会館

前橋市上泉町1168-1

主催 新陰流流祖祭実行委員会、前橋市　後援 群馬県、前橋市教育委員会　協賛 上泉町自治会、特定非営利活動法人 茶道無径会

新陰流とは

「懸待表裏（けんたいひょうり）は一隅を守らず」「活人剣（かつじんけん）」などの教えと技は、人を斬る兵法から人を活かすための兵法として変革をもたらし脈々と継承されてきた。会場となる上泉町自治会館に立つ上泉伊勢守の銅像は、新陰流の極意である「無形の位」を示し、その手元には、怪我を心配することなく稽古できるようにと考案された袋竹刀を見ることができる。

上泉信綱

永正5年（1508年）に生まれ、幼少のころから剣の修業を重ね、文武両道に優れていたと伝えられる。戦国時代の城主として戦いに明け暮れる一方、新陰流を創始し、後半生では京に舞台を移す。多くの名だたる弟子を残すとともに、従四位下に昇叙されるなどの活躍により、後の世に「剣聖」と称される。

プログラム

10:00～12:00
歴史観光ガイド
要事前申込 先着20人

前橋学市民学芸員のガイド付きでゆかりの地をめぐります。
上泉城跡～新陰流流祖生誕之地碑～上泉伊勢守銅像～上泉郷蔵～上泉寺跡～玉泉寺～西林寺

10:00～10:20
刀剣鍛錬（火造り）実演

高橋恒厳（つねよし）刀匠による刀剣鍛錬（火造り）工程の実演をご覧ください。

10:20～12:00
親子鍛冶体験
要事前申込 先着8組

刀匠指導のもと、熱した鉄の棒を叩く鍛冶体験。必ず親子でご参加ください。体験は15分程度の入れ替え制です。（子供の対象年齢：小学校4年生～中学校3年生まで）

高橋恒厳（つねよし）刀匠による銘切りプレート作成
料金：1,500円
要事前申込 先着30人

刀匠が銘切りしたプレートを作成。表4文字、裏4文字、お好きな文字を刻みます。完成した作品は当日お渡しします。10:00～13:00にお受け取りください。※銘切り…金属に鏨（たがね）で銘をきざむ技術。

13:40～14:00
獅子舞奉納

上泉町獅子舞保存会による獅子舞奉納。前橋市重要無形民俗文化財に指定されている「上泉の獅子舞」をご覧ください。

14:00～15:40
流祖祭

信綱公の子孫・上泉一治氏講話、柳生新陰流宗家らによる新陰流演武などをご覧ください。

10:00～15:40
特別展示

上泉一治氏所有・伝上泉主水（信綱の孫）所有の脇差、柳生石舟斎への印可状（複写）、柳生厳長の木刀などを特別展示します。

その他にもお楽しみがたくさん！

物産、軽食などの販売を予定しております。また、10:30よりBS朝日で制作されたドラマ「新陰流上泉伊勢守信綱」を、上泉町自治会館内で特別上映予定です。

会場（上泉町自治会館）は、上毛電鉄上泉駅より徒歩10分です。混雑しますので、公共交通の利用や乗り合わせでのご来場にご協力ください。雨天時は、JA前橋市桂萱支所または桂萱市民サービスセンターへ駐車してください。（桂萱小及び野球グランドは駐車不可）

プログラム申込期間・方法

9月11日（月）午前9時受付開始 ～ 10月10日（火）
※先着順。受付開始時間前の電話は無効です。
右記問い合わせ先まで、次の内容をお伝えください。
①希望するプログラム ②参加者氏名（同伴者含む） ③人数 ④住所
⑤電話番号 ⑥銘切りプレートの場合は希望する個数及び文字

問い合わせ先

新陰流流祖祭実行委員会事務局
（前橋市文化スポーツ観光部文化国際課文化振興係）
〒371-8601 前橋市大手町二丁目12-1
電　話：027-898-6992
Eメール：bunka@city.maebashi.gunma.jp

前橋市HP